iPad コンテンツメディア分析

2010 May Concent, Inc.

iPad UIの特性

- "アプリケーション"と"ブックマーク(Webサイト)"は同列 に選択肢となる
- 「こする」操作が多用されている
 - → 「ページめくり」が想定される動き
- 「ロールーオーバー」が存在しない
 - → 「タッチでナビゲーション表示」UIが多用されているが、ルールは整備されていない

iPad UIについての参考資料

- Nielsen Norman Group Report:
 Usability of iPad Apps and Websites: First Research Findings
 http://www.nngroup.com/reports/mobile/ipad/
- LukeW | Touch Gesture Reference Guide http://lukew.com/ff/entry.asp?1071

iPadのオンラインコンテンツ

iPadのコンテンツは、コンテンツ更新頻度での観点で 以下のように類型化・特徴抽出可能



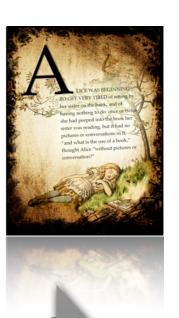
高頻度更新

ニュース



低頻度更新

"雑誌"



更新なし 電子書籍

1. ニュース媒体のメディア特性

- 個々の独立したニュースから構成されている
- 日刊・週刊といった単位で発刊 されている→発刊単位で「号」 のまとまりが生じている
- 見出し←→記事の「ハブ&ス ポーク型構造」

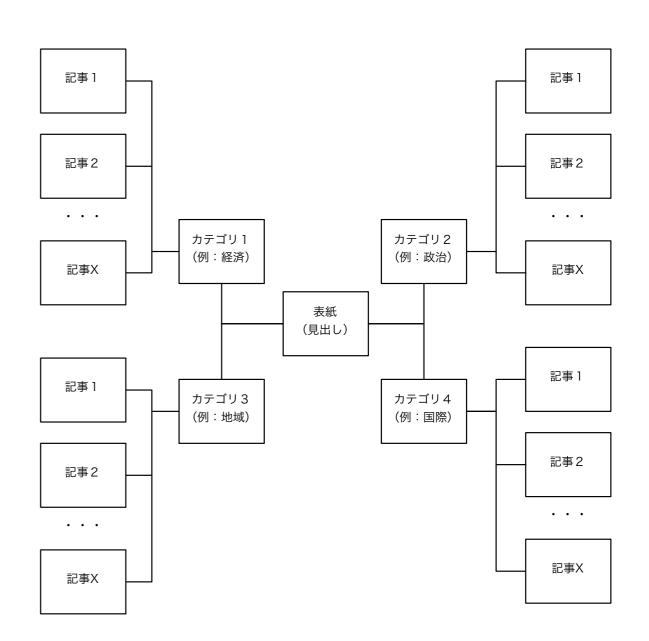
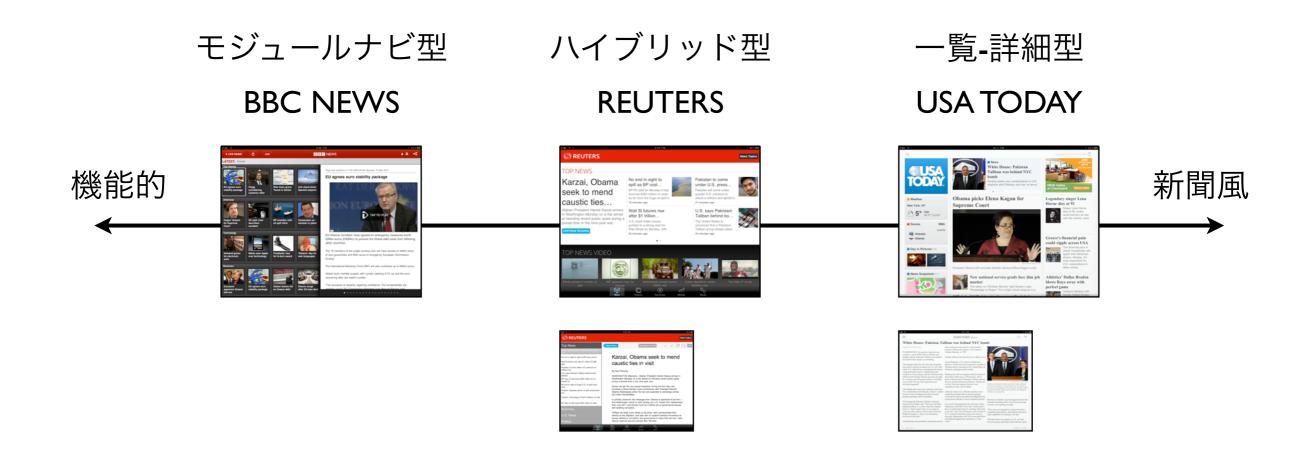


図:ハブ&スポーク型構造

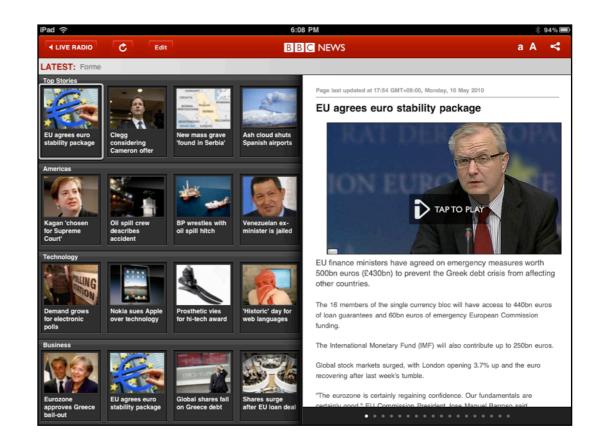
ニュースコンテンツ比較

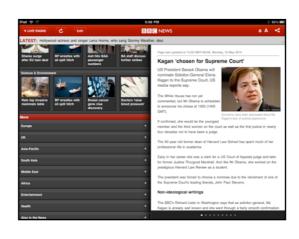
● ハブ&スポーク型の各ニュースコンテンツのUIを比較すると、モジュールナビ型から一覧-詳細型までのバリエーションが見られる



BBC NEWS

- 紙メディアのフォーマットに とらわれない機能的なUIで、 効率的にニュースを閲覧可
- カテゴリの全体像が見えやすく、全体構造もわかりやすい
- BBCの情報設計ノウハウが反 映されている
- どの記事が更新されているのか、日単位なのかといった、 更新情報がわかりにくい







Wall Street Journal for iPad

- 週単位で課金される、有料配信メディア
- 毎号作り込まれたレイアウトで、紙版以上の手間がかけられており、読み応えもある
- 画面はスクロールさせず、ページをめくる必要がある
- 各記事への遷移、紙面構造は わかりにくく、コンテンツ内 で現在地がわからなくなって しまう









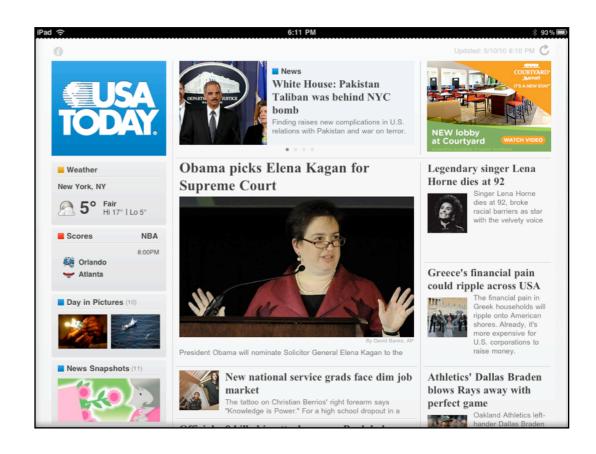






USA TODAY

- 紙の新聞のような画面構成で、親しみやすいと考えられるが、画面構成としては無駄がみられる
- 見出しページと記事詳細ページをいったりきたりしなければならない
- 実際のUSA TODAYにあわせた色展開を行っている

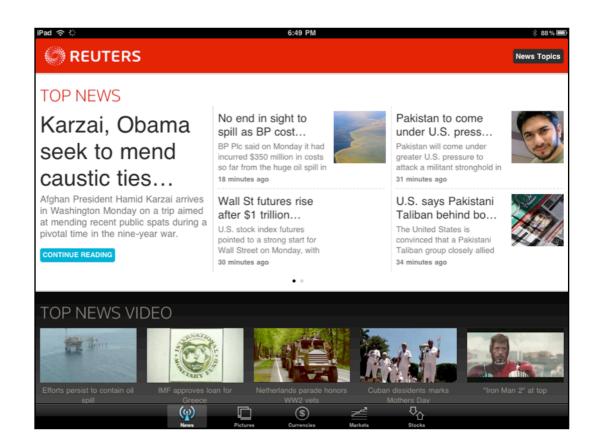






REUTERS

- 表紙(トップページ)はフ リーレイアウト、個々の記事 では、モジュールナビゲー ションのハイブリッド型
- 各記事では効果的に記事を閲覧できる
- トップと下位階層で見え方が 異なる







他のメディア

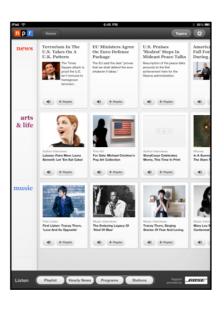














Financial Times

AP News

NPR NEWS

2. 雜誌媒体

- 個々の記事は独立しているが 特有の文脈が作られている
- オンライン雑誌では、この 「文脈」を作ることに工夫が 見られる
- 課金方法、リアル紙面との差別化等は各媒体とも模索中 (GQでは、iPad版独自で広告を獲得している)

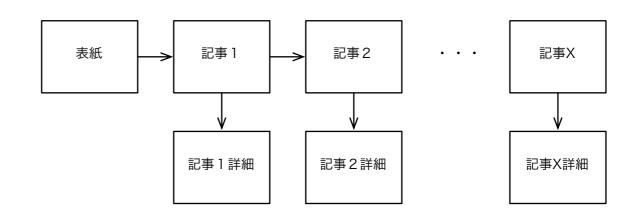


図:雑誌コンテンツの構造

GQ









- ビジュアルページで流れを 作り、興味をもったページ を深掘りさせる構造
- 紙の雑誌とはまったく異なったレイアウトであるが、iPadでは読みやすい
- 紙面フォーマットでも読む ことはできる



3. 書籍

- 書籍メディアは、他の媒体と違い 「プラットフォーム(リー ダー)」と「コンテンツ」の関係 を持つ
- 各書籍では基本的に一方向のコン テンツとなる
- フォントサイズ、ビューアーサイ ズが変わるため、既存の「ページ (ページネーション)」の概念は あえて残さなければ消失する

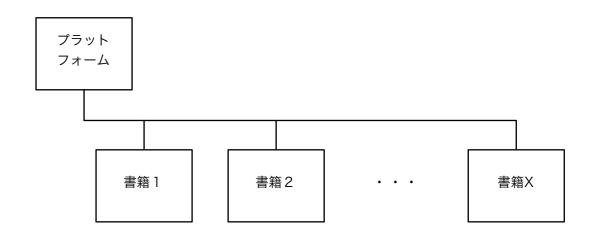


図:書籍コンテンツの構造

書籍プラットフォーム比較

- 書籍コンテンツでは、シンプルな方向性とリッチな方向性でプラット フォーム(PF)にバリエーションが見られる
- リッチな方向性では、PFではなくコンテンツごとの展開となる



Wednesday, May 26, 2010

PF単位

-----> コンテンツ単位

Amazon Kindle

- Amazonによる電子書籍プラットフォーム
- 専用端末、PC/Mac、iPhone、iPadに展開され、UIも異なる
- 専用端末ではe-inkにより、長時間の利用が可能
- アカウント管理により複数の 端末で、購入した書籍を読む ことができ、しおりも同期される



HOME







Kindle for Mac

ability to sense human anxieties and desires, which are rooted in creativity, culture, heritage, and the environment. This is even more relevant for Indonesia because the country is known for its diversity in culture and heritage. Indonesia is also a very values-driven country. Spirituality has always been the central part of our lives.

I am happy with the exam-

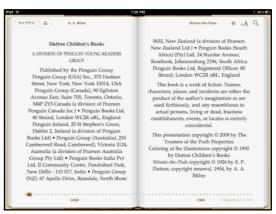
I am happy with the examples in the book of successful multinational companies that support Millenium Development Goals for reducing

Kindle for iPhone

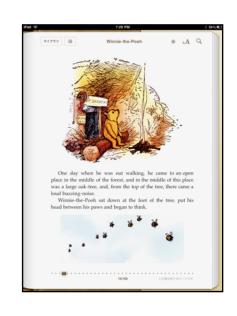
iBooks

- AppleによるiPad専用電子書籍 PF
- コンテンツ自体はKindleと同程度のリッチさだが、iPadの表現力により、ビューアーが若干凝った作りになっている
- UIとしては、ページ数を反映 させていない残ページなど、 安易なメタファーも見られ、 改善の余地がある









i文庫

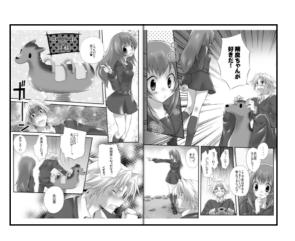
- 日本語による電子書籍PF
- iBooksと同様のインターフェイスを持ち、文字サイズ等も変更可能
- 現在青空文庫の書籍と、自作 PDF閲覧が可能
- PDFビューアーとして有用性が 高い
- マンガなどのコンテンツも閲 覧可能



らとて、莫大の損害賠償を請求した。 問題は起った。警察は犯人の捜索に主力を集中した。鉄道会社でも少なからぬ 問題は起った。警察は犯人の捜索に主力を集中した。鉄道会社でも少なからぬ 理賞金を投じてこれに声援した。 この騒ぎの真中の警視庁へ、一通の手紙がまい込んだ。開いてみると、今回の 適盗事件はアルセーヌ・ルバンの指揮の下に行われ、喊品は翌日北アメリカへ向 けて送られた。という文面である。警視庁は做に活動を進めた。同夜サンラザー ル停車場で、一用事のために被の錦が一行季の中から発見された。 この砂盗はルバンの失敗に終った。 これを聞いたルバンは怒り絶損に達して、直ちに筆を取って、スパルミエント 大佐に一書を送った。それにはこう書いてあった。 先日はただ一枚のみ頂載しました。その時は一枚だけでよかったのですが、そ 先日はただ一枚のみ頂載しました。その時は一枚だけでよかったのですが、そ

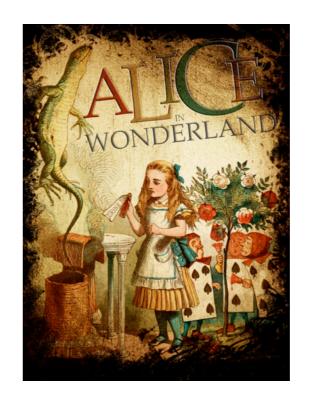


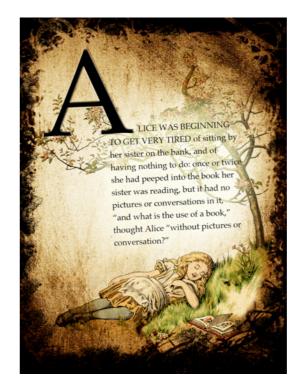


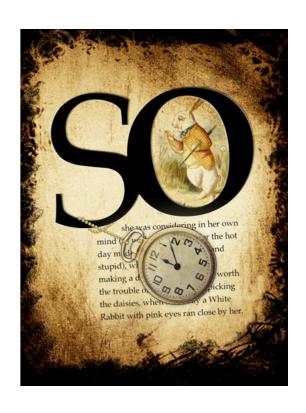


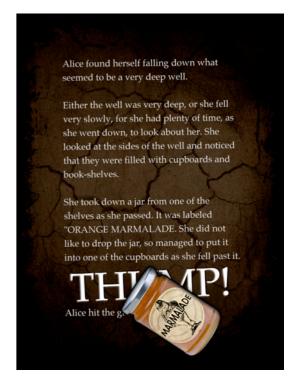
Alice in Wonderland

- 「不思議の国のアリス」単独 の絵本コンテンツ
- 趣を持った書籍デザインに加 え、ちょっとした仕掛けが用 意されている
- 1990年代に普及したCD-ROM コンテンツなどの構成に近い ものがあるが、iPadのタッチ パネルやジャイロ(傾きセン サー)が活用されている









TOY STORY

- TOY STORYの電子絵本
- ストーリーの読み上げ機能がある
- セルアニメーション、ムー ビー、ゲームなどページごと に仕掛けが用意されている
- 塗り絵モードなどの遊びも用 意されている





参考: PhoneBook

- 書籍にiPhoneを埋め込んで、 インタラクティブ絵本とする 作品
- 紙面とiPhoneアプリケーションの連動により、本でありながら音や動きを楽しめる
- アート作品的な意味合いが強いが、新しい可能性が感じられる







Copyright © 2008 MOBILE ART LAB. http://www.mobileart.jp/phonebook.html



concentinc.jp/